

事業番号	09 05 09	事業改善シート (27年度実施事業分)		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	低コスト基盤整備モデル構想策定事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	農地整備課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H27	～ H28

1 事業の概要

目指す姿	農地の条件整備(再整備、パイプライン化等)を検討している中山間地域において「低コスト整備モデル構想」を策定するとともに、これを県内中山間地域に提案しながら具体的な整備につなげ、担い手への農地利用集積を促進する。 「第7次長野県土地改良長期計画」における期間内整備目標(H25～H29) ・水田整備面積及び整備率(区画20a以上) 28,940ha:52.2%(H22) ⇒ 29,091ha:54.9%(H29)		
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 担い手への農地利用集積が一層図られるよう、農地の条件整備(再整備、パイプライン化等)が必要となっている。 整備済水田では、水路が水田仕様の開水路のため、用水を有効利用した作物への転換が進まないことから、パイプライン化等による用水管理の合理化が求められている。 		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施: 検討中	先進的な知識や技術が必要であるため県が実施	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	低コスト整備モデル構想(畑作利用構想)の策定 1地区				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要 求) (予算案)
畑作利用構想策定事業	直接	「低コスト整備モデル構想」の策定 ・整備済水田(区画30a程度)の畑作利用に向けた低コストの整備案の策定 ・用水管理の省力化等のシミュレーション		1,200	
合計			0	1,200	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27		H28目標	
	当初予算				1,200				目標	成果		達成状況
	補正予算						低コストモデル構想策定		1地区			
	合計(A)	0	0	0	1,200	0						
	一般財源											
	県債											
	国庫支出金											
	その他	0	0	0	1,200	0						
	決算額(B)											
概算職員数(人)				0.10								
概算人件費(概算人件費(C))	0	0	0	826	0							
概算事業費(B(A)+C)	0	0	0	2,026	0							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--